

令和7年度大阪府南河内二次医療圏保健医療協議会 議事概要

日時: 令和8年2月16日(月)午後2時から午後3時40分まで

開催場所: 南河内府民センター 3階講堂

出席委員: 委員総数42名のうち34名出席(定足数22名であるため有効に成立)

児嶋委員、森川栄司委員、木下委員、加藤委員、藤本委員、芝元委員、小杉委員、澤田委員、下村委員、竹田委員、福田委員、松本委員、遠山委員、船多委員、島岡委員、中西委員、森川淳史委員、阪本委員、平山委員、伊藤委員、伊原委員、赤松委員、山口委員、松田委員、原田委員、小田委員、緒方委員、森委員、尾久委員、村本委員、山本委員、木村委員、渡辺委員、中野委員

■議題1 令和7年度「地域医療構想」の取組と進捗状況

資料に基づき、大阪府健康医療部保健医療室保健医療企画課から説明。説明後、質疑応答。

【資料1-1】令和7年度「地域医療構想」の進捗と医療体制の状況(大阪府・南河内二次医療圏)

【資料1-2】南河内二次医療圏における課題や取組状況等に係る各医療機関の回答(概要)

【参考資料1】過剰な病床の状況(令和6年度病床機能報告)

【参考資料2】医療法上の過剰な病床の状況(令和6年度病床機能報告)

【参考資料3】地域医療構想に関する各種データのHP公表について

<質問・意見等>

(質問)

○資料1-2のスライドp.15の病院と介護施設等との連携について、特にサービス付高齢者向け住宅(以下、サ高住とする)の実態が把握しづらいが、大阪府として何か把握しているのか。

(大阪府の回答)

○介護施設等との連携について、高齢者施設等は協力医療機関を定めるということになっているが、都道府県知事等に登録制度となっている高齢者向け賃貸住宅であるサ高住は協力医療機関を定めるという規定はない。サ高住に入居すると、かかりつけ医との関係が途切れるという意見もある。介護施設等の状況把握に努めながら、サ高住も含めてどのような対応ができるかを、福祉部や市町村とも相談しながら、検討していきたい。

(意見等)

○サ高住は、二次、三次救急搬送などの課題も見受けられるので、市町村単位ではなく、広域である府として指針を示してほしい。

■議題2 令和7年度南河内二次医療圏における各病院の今後の方向性

資料に基づき、富田林保健所から説明。資料 2-5 により近畿大学病院から説明。説明後、質疑応答。

【資料2-1】令和7年度病院プラン結果概要(大阪府・南河内二次医療圏)
【資料2-2】令和7年度病院プラン医療機関別一覧(南河内二次医療圏)
【資料2-2(別添)】公立病院経営強化プランの策定等について(南河内二次医療圏)
【資料2-3】非稼働病床の現況について(南河内二次医療圏)
【資料2-4】令和7年度南河内病院連絡会結果(概要)
【資料2-4(別添)】令和7年度南河内病院連絡会参加率と病院プラン提出状況
【資料2-5】近畿大学病院の現状および今後の地域医療への貢献について
【参考資料4】病床機能の再編支援事業・重点支援区域について
【参考資料4(別紙)】令和7年度病床機能再編支援事業の実施について
【参考資料5】令和6年度病床機能報告結果(有床診療所の報告状況)
【参考資料5(別紙)】令和6年度病床機能報告結果(南河内二次医療圏有床診療所の報告状況)
【参考資料6】南河内構想区域 区域対応方針

<1. 質問・意見等>

【各病院の対応方針(病院プランにおける2026年に向け検討している病床機能等)】

質問・意見は、特になし。

【病床機能再編支援事業申請医療機関】

質問・意見は、特になし(申請医療機関なし)。

<2. 決議結果>

【各病院の対応方針(病院プランにおける2026年に向け検討している病床機能等)】

・各病院の対応方針については、全て合意となった。

■議題3 紹介受診重点医療機関の選定について

資料に基づき、大阪府健康医療部保健医療室保健医療企画課・富田林保健所から説明。説明後、質疑応答の上、紹介受診重点医療機関の選定にかかる協議方針、紹介受診重点医療機関の選定について決議。

【資料3-1】紹介受診重点医療機関の選定について(南河内二次医療圏)
【資料3-2】令和7年度外来機能報告等 医療機関別報告状況(南河内二次医療圏)

<1. 質問・意見等>

質問・意見は、特になし。

<2. 決議結果>

【協議方針】

・協議方針について、事務局案のとおりとすることとなった。

【紹介受診重点医療機関の選定】

- ・大阪はびきの医療センター、大阪南医療センター、済生会富田林病院、PL 病院、城山病院、松原徳洲会病院について、紹介受診重点医療機関として選定することとなった。

■議題4 地域医療への協力に関する意向書等の提出状況

資料に基づき、富田林保健所から説明。説明後、質疑応答。

【資料4-1】地域医療への協力に関する意向書提出状況(南河内二次医療圏 診療所新規・既存開設者)
【資料4-1(別添)】<医療機関別回答一覧> 地域医療への協力に関する意向書提出状況
(南河内二次医療圏 診療所新規・既存開設者)
【資料4-2】医療機器の共同利用に関する意向書提出状況
(南河内二次医療圏 医療機器新規購入・更新者)
【資料4-2(別添)】<医療機関別回答一覧> 医療機器の共同利用に関する意向書提出状況
(南河内二次医療圏 医療機器新規購入・更新者)

<質問・意見等>

質問・意見は、特になし。

■議題5 第8次大阪府医療計画における取組状況の評価について

資料に基づき、富田林保健所から説明。説明後、質疑応答。

【資料5-1】第8次大阪府医療計画 PDCA 進捗管理 南河内二次医療圏
【資料5-1(別添)】令和7年度 南河内二次医療圏 各懇話会等開催状況
【資料5-2】令和7年度南河内在宅医療懇話会における主な意見(概要)
【資料5-3】積極的医療機関一覧(南河内二次医療圏)

<1. 質問・意見等>

質問・意見は、特になし。

<2. 協議結果>

令和8年度更新分の積極的医療機関一覧について、意見なし。

■議題6 南河内二次医療圏「傷病者の搬送及び受入れの実施基準」について

資料に基づき、富田林保健所から説明。説明後、質疑応答。

【資料6】南河内二次医療圏「傷病者の搬送及び受入れの実施基準」医療機関リスト

<1. 質問・意見等>

質問・意見は、特になし。

<2. 決議結果>

- ・南河内二次医療圏「傷病者の搬送及び受入れの実施基準」医療機関リストについて、承認

された。

■議題7 令和7年度基準病床数の見直しの検討

資料に基づき、大阪府健康医療部保健医療室保健医療企画課から説明。説明後、質疑応答。

【資料7】令和7年度基準病床数の見直しの検討について

<質問・意見等>

(質問)

○コロナ禍ではやむを得ず、病院は病棟閉鎖となった。その後、各病院の稼働率は上がらず、看護体制も厳しい状況である。府としてデータの把握や対応を検討しているのか。

(大阪府の回答)

○病棟毎の病床稼働率の状況は、病床機能報告や病院プランで把握をしている。地域の医療ニーズがあるのに対して、人材不足等で病床が確保できない場合は、府としての支援を検討していきたい。またどの部分が不足し、地域全体の課題かどうかについては病院連絡会等で検討したい。人材確保は行政だけでは難しいため、広域的な医育機能を有する大学病院にもご相談させていただきながら検討を進めていきたい。

■全体

<質問・意見等>

(質問)

○2040 年に向けた地域医療構想について、制度として具体的にいつ頃、どのようなことが示されるのかについて教えてもらいたい。

(大阪府の回答)

○国がガイドラインを検討しており、今年度中に都道府県に発出される予定。大阪府としては、ガイドラインを踏まえて、各圏域の実態を把握し、新たな地域医療構想を来年度策定する方向で検討している。来年度の病院連絡会等でも意見いただきたい。

(質問)

○新たな地域医療構想の策定について、第8次大阪府医療計画の構想区域をどうするか、見直すのか。現行ではいろいろと無理がでてきているのは事実であると思う。もし現行の区域のままとするならば、独自性や地域性が配慮してもらえるように強く希望したい。

(大阪府の回答)

○来年度の早い段階で、ご意見をいただきながら、構想区域の検討をしていこうと思っている。構想区域を変更することのメリット・デメリットを踏まえつつ、今の医療資源の状況をみながら、2040 年に向け、圏域内の医療機関の連携により医療を支えることができるかという視点でも検討していくと思う。

（意見等）

○産科は、南河内圏域では充足されているのかもしれないが、河内長野市でみると不安定な状況なので、支援してほしい。